

海の声

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム富岡」で
「瞳 きらきら 心 ぴかぴか」な子どもたち、夢を笑顔
で語れる子どもたちを育てていきたい。

苓北町立富岡小学校 学校通信
文責 木場 正敏

No.R7-4

令和7年7月2日

なかよし集会 人権を大切にした富岡小学校の取組

本校では、本年度の重点課題を「心の教育の充実」と考えて取り組んでいるところです。

6月20日に1学期の「なかよし集会」を開催しました。なかよし集会では、各学級でしっかり話し合って決めた人権宣言の発表、人権旬間中の学びについての発表がありました。下は、各学級の人権宣言です。

- 1年 『ふわふわことばをつかって みんなが にこにこになるようにする』
2年 『目を見て はっきり スマイルで ありがとうをたくさんつたえます』
『あいての話は さいごまで しっかり 聴きます』
3年 『ふわふわ言葉をふやし やさしい心を広げます』
『いけないことをしていたら 周りの人のために 注意し合います』
『考え方のちがいがあるときは、分かりあうまで話します』
4年 『友達をおもい、下学年の手本となる 行動をします』
『一人一人が 助け合い 楽しい学級にします』
5年 『きき合い(聞く・聴く・訊く) 認め合い 信頼できる 五年生へ』
6年 『仲間どうして助け合い、仲間ですてきな言葉を伝えよう』
たんぼぼ学級 『人のいやがることはしません』
『みんなで なかよく 友だちと いっしょに考えながら
話し合っ て 授業します』



なかよし集会の中で、私はこんな思いを子どもたちに話をしました。

『1学期の始業式で、校長先生は「～合い」を大切にという話をしました。「助け合い」「学び合い」「聴き合い」「認め合い」「支え合い」……「～合い」とつく言葉はたくさんありますね。でも「～合い」って一人ではできないんですよね。誰かがいるからできることなんですよ。そこで大事にしてほしいのは「相手意識」です。言葉を換えていうと「おもいやり」と思います。6年生がスマイルアクションというのを自分たちで考えて、挨拶改善に取り組んでくれています。さすが富っ子のリーダーです。とてもステキです。

人権とは、「一人ひとりが大切にされること」です。みんなが安心して過ごせるために、相手をおもいやり、大切にすることが大事です。もちろん「いじめ」は、どんな理由があってもゆるされない。人権とは、「一人一人が大切にされること」ですからあたりまえのことですよ。そして、その第一歩が「感謝の気持ちを伝えること」です。簡単に言うと「ありがとう」を伝えるということです。最近、友だち、先生方、そして家族のみなさんに「ありがとう」をちゃんと伝えていますか。みなさんが「あいさつ」と「ありがとう」をたくさん伝えられる人になってほしいと願っています。「ありがとう」の一言が、学校をもっと優しい場所にしてくれます。』

授業参観 学級懇談会 ありがとうございました

6月26日の授業参観、学級懇談会はたくさん来校していただきありがとうございました。保護者の皆さんの学校を子どもたちを大切にしてくださっている気持ちがとても伝わってきます。

今回の授業参観は「命を大切にすることを育むプログラム」に沿った授業です。道徳教育や人権教育の充実、体験活動などを通して、自己肯定感を高め、他者を尊重する態度を育むことが目的でした。

学級懇談会も子どもたちを真ん中に置いた連携を中心とした話し合い、貴重な時間となりました。ありがとうございました。



スマホ・ケータイ人権教室を開催しました。

6月26日の午前中には、6名の天草郡市人権擁護委員会の皆さんにおいでいただき、「スマホ・ケータイ人権教室」を実施しました。保護者の皆さんも聞きに来ていただき、とてもうれしく思いました。

さて、「ケータイ・スマホ人権教室」では、①人権についての基本的な考え方 ②インターネットに潜む危険性 を動画なども交えながらお話いただきました。インターネットを使えば、遠くの人とすぐに連絡がとれたり、たくさんの情報を手に入れたりすることができます。とても便利な道具です。でも、その使い方を間違えると、誰かを傷つけてしまったり、自分がいやな思いをすることもあります。被害者にも加害者にもなりえることです。ネットの中でも、相手を思いやる気持ち、「相手意識」、そしてなにより「人としてのやさしさ」がとても大切です。ご家庭でも、夏季休業中前のこの時期に再度、家庭でのルールなどの使い方、フィルタリングなどの環境、そして、人権の大切さについて、話題にさせていただくと幸いです。



苓北連合小学校集団宿泊教室in天草青年の家



夕食づくりの一場面



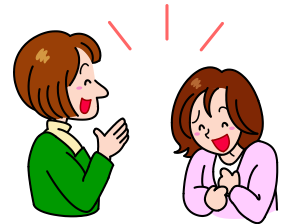
みんなでチクサクコール

6月12日、13日に苓北町内の5年生が苓北連合小学校として、天草青年の家にて集団宿泊教室を実施しました。雨が心配されましたが、内容を変更したり、入れ替えたりしながら無事にたくさんの活動ができました。着いてすぐは、少し緊張が見られましたが、一つ一つの活動を経るごとに「仲間」という意識が強くなり、4小の子どもたちが、とても自然に交流し、助け合う姿をたくさん見ることができました。薪とマッチで火をおこし夕食を作る体験、みんなで気合いを入れて行った「チクサクコール」、ひたすら歩き回った「オリエンテーリング」など、子どもたちにとっても、他校の仲間を強く感じた、いい機会となったと思います。

全国PTA連合会主催「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩に5・6年生がチャレンジしました。

家族の温かさがとても伝わってきます。全ての作品をご紹介しますのですが、8作品だけ紹介します。

- ①『笑ってる ご飯のときは いつもそう』
- ②『家族との 一緒にの時間 たからもの』
- ③『「がんばって」 家族の言葉で 元気だす』
- ④『兄は勉強やりすぎて そんなにしないでいいのにな
ぼくは運動やりすぎる たして 2でわりゃかんぺきだ でも体はかたいまま』
- ⑤『母は心配しよう 体調くずすと心配しよう
心配してくれるのうれしいけど つられてこっちがなりそう心配しよう』
- ⑥『母はスマホいぞんしょう 父は仕事いぞんしょう ぼくは野球いぞんしょう みんなちがってみんないい』
- ⑦『お母さんが言う「勉強しなさい」 めんどくさくて知らんぷり でもほんとは「いつもありがとう』
- ⑧『おいしいな 家族と食べる 夜ご飯』



子どもたちも「ご家族の大切さを日々感じながら過ごしているんだな、でも思春期の入り口に立っている時期でもあるので、素直に表せないところもあるんだろうなあ。」と全作品を読みながらつくづく思ったところでした。

7月の主な行事

- 2日(水) 天草拓心高マリン校舎との稚魚放流事業、4年生ペーロン体験 ほぼ毎日HP
校内研修(スクールロイヤーを講師に招いての研修) 更新しています。
- 4日(金) 不審者対策避難訓練 家庭での会話の
きっかけ、子ども
たちへの声かけ
のきっかけになれば
幸いです。ご覧
ください。
- 10日(木) 地区児童会 保護司会来校 校内研修(道徳)
- 14日(月) 表彰集会
- 18日(金) 1学期終業式
- 19日、20日 苓北じゃっと祭(20日 天草苓北ペーロン大会)

